

図書・資料室だより

女性のからだところ について考える

女性特有の病気、女性ならではの生きづらさ、それらがなぜ起こるのか、どうすれば楽になれるかについて知ることのできる本を集めました。



『働く女性のためのがん入院・治療生活便利帳 40代、働き盛りでがんになった私が言えること』

岩井ますみ著
講談社 2015年

二人に一人ががんになると言われている現代ですが、がんは必ずしもすぐに死に結びつく病気ではありません。つつあります。

この本では、働く女性のがんと告知された時に、少しでも明るく前向きに闘病生活を送れるよう、女性目線による実際的なヒントを集めています。



『子宮頸がんワクチン、副反応と闘う少女とその母たち』

黒川祥子著
集英社
2015年



『10万個の子宮』
村中璃子著
平凡社
2018年

2013年4月、日本で定期接種となったものの、2か月後に「積極的な接種勧奨の一時差し控え」が決定された子宮頸がんワクチン。

想像を絶するワクチンの副反応に苦しむ6組の母娘への取材をもとに記された「子宮頸がんワクチン、副反応と闘う少女とその母たち」と、その副反応と思われる症状が本当にワクチンのせいなのかを科学的立場から述べた「10万個の子宮」。一つの事象を多面的に読むことのできる2冊です。



『発達障害の夫に振り回されな
いために カサンドラのお母
さんの悩みを解決する本』

宮尾益知監修

河出書房新社 2018年

カサンドラとは発達障害の夫やパートナーをもつ女性が陥りやすい不安定な精神状態のことを指します。発達障害の専門医である著者が様々な具体的なトラブルの事例を通して、発達障害の特性と対応法を解説します。



『「介護後」うつ
「透明な箱」脱出までの13年間』

安藤和津著

光文社 2018年

約12年にわたる実母の介護の終盤から始まった「うつ」症状。介護が終わっても元の自分に戻れず悩み苦しんだ13年間の出来事が記されています。介護者がつぶれてしまわないようなアドバイスもあり、介護者にとって支えになる一冊です。



『15歳までの女の子に伝えたい
自分の体と心の守り方』

やまがたてるえ著

かんき出版 2012年

体と心が大人の女性に近づきはじめ、イライラしたり、悩みをもてあます思春期の女の子にむけて、月経にまつわるトラブルから性感染症のこと、異性と交際するとき知っておいてほしいことなどを、イラストを通してわかりやすく説明しています。

さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです

48.5%



『令和元年版 子供・若者白書』によると、

13歳～29歳までの男女1134人を対象に実施した平成30年度の若者の意識調査で、「男は外で働き、女は家庭を守るべきだ」との考え方に

「賛成する」と回答した者の割合は14.6%で、

「反対する」と回答した者の割合は48.5%でした。

およそ2人に1人が「反対する」と回答しており、平成25年度の調査と比べると「反対する」が9.8ポイント高くなりました。

参考：『令和元年版 子供・若者白書』

なお、滋賀県男女共同参画計画・滋賀県女性活躍推進計画（パートナーシッププラン2020）では、県民意識調査においてこの考え方に「同感しない」または「どちらかといえば同感しない」人の割合を平成26年度の53.2%から令和2年度には70%にすることを重点目標値としています。

G-NET シネマ

「おまえうまそうだな」（アニメ作品）



2011年/日本/89分/原作：宮西達也/監督：藤森雅也/

声の出演：原田知世、加藤清史郎、別所哲也 他

草食恐竜のお母さんから愛情をたっぷり受けて育った肉食恐竜のハート。ある日、自分が肉食恐竜であることを知り、お母さんたちを食べてしまうのではないかと恐怖心から森を去る。そんなハートがある日平原で卵を見つけ、そこから生まれた草食恐竜の赤ちゃんに「おまえうまそうだな」というと…。

8月24日(土) 13:30～《参加無料&申込不要》
滋賀県立男女共同参画センター 視聴覚室

図書・資料室 ご利用案内

●開室時間 9:00～17:00

●8月の休室日 5日、13～16日、19日、26日

●貸出（本・雑誌）15冊 3週間まで
（DVD）2本 1週間まで

●お問い合わせ先（電話）

0748-37-3735（図書・資料室直通）

0748-37-3751（センター代表）

☆県内在住・在勤・在学の方は、
どなたでもご利用いただけます。



男女共同参画の 絵本を紹介



『ますだくんのランドセル』

武田美穂：作・絵

ポプラ社 1995年

「ぼくのなまえは ますだけんいちです。5さいです。」

ますだ君は、お兄ちゃんたちのようにランドセルが欲しくてたまりません。

そんな時、中学生になるお姉ちゃんが赤いランドセルをゆずってくれます。「女の子みたい」なんていじめられないかというお姉ちゃんの心配をよそに、ますだ君はその赤いランドセルをしょって小学校に通います。するとそこで、青いランドセルをしょって泣いている、みほちゃんという女の子に出会います。

図書・資料室だより

女性と政治

7月には参院選があります。女性の参政権に関する歴史や、女性の政治との関わり方について考えるきっかけとなる本を集めてみました。



日本



『日本の女性議員 どうすれば増えるのか』

三浦まり:編著
朝日新聞出版 2016年
政治学、社会心理学、女性学など各分野の専門家7人の共同研究をもとに、90年代から現在に至るまでの女性議員にまつわる様々な変化を描き出しています。女性議員がなぜ少ないのか、少ないと何が問題なのか、増えると政治にどんな変化が起きるのかなどの疑問に答えてくれます。



日本



『女は「政治」に向かないの?』

秋山訓子:著
講談社 2018年
新聞社の政治部で長年取材をしてきた著者が、大臣、国会議員、知事などを経験した女性政治家7人の活躍を紹介しています。保育所、年金、介護、環境問題など、女性ならではの改革を知ることができ、政治家として、また有権者として女性が政治を変える力を持っていると感じさせてくれる一冊です。



アメリカ合衆国



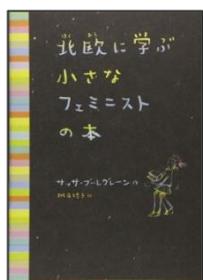
『WHAT HAPPENED 何が起きたのか?』

ヒラリー・ロダム・クリントン:著

光文社 2018年
女性初のアメリカ大統領候補者となった著者が、2016年の選挙戦で起こった理不尽な差別、国外からの妨害、不可解な出来事など、女性として選挙に立つことがどれだけ苛酷なことであったかを明かした本。

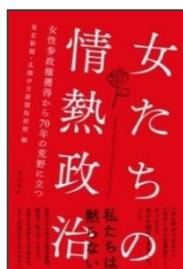


スウェーデン



『北欧に学ぶ小さなフェミニストの本』

サッサ・ブルーグレーン:作
岩崎書店 2018年
10歳の女の子エッパが、G8の首相の集合写真に男性ばかりがうつっているのに疑問をもったことをきっかけに、おばあちゃんや友人たちと女性の権利について、さまざまな疑問を持ち、考えていく物語。女性が選挙権を獲得するまでの道のりや、ジェンダー差別を感じた時の自分自身の守り方など、幅広い内容がわかりやすい言葉で記されています。



サフラジェットに関するDVDもご利用いただけます。



イギリス



『サフラジェット 英国女性参政運動の肖像とシルビア・パンクハースト』

中村久司:著
大月書店 2017年
英国における女性参政権獲得運動(サフラジェット)は、85年もの時間と1000人を超える女性たちの人生と命をかけた壮絶な闘いでした。日本ではあまり知られていないその全貌と、サフラジェットから後に離れて、女性だけでなく様々な社会的弱者のために闘い続けたシルビア・パンクハーストの闘争を紹介しています。

さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです

政治分野における 男女共同参画の推進に関する法律



平成31年1月現在、国会議員に占める女性の割合は、衆議院が10.2%（193か国中165位）、参議院が20.7%です。

前回、平成28年の参院選では、女性候補者の割合は全体の24.7%で過去2番目に高く、女性当選者数は過去最高の23.1%でした。

政治分野における女性の参画拡大は、政治に多様な民意を反映させるという観点からも重要だと考えられており、平成30年5月に、「男女の候補者の数ができる限り均等となること」を目指す「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が成立、施行されました。

7月の参院選は、この法律が施行されてから、はじめての国政選挙となります。

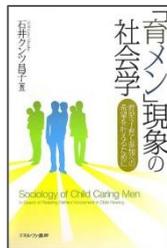
参考：『男女共同参画白書 令和元年版』 内閣府

男女共同参画の
絵本を紹介

NWECの本

図書資料室では、ヌエック（NWEC：国立女性教育会館）から3ヵ月ごとに100冊の本を借りて、貸し出しを行っています。

7月～9月のテーマは「男女共同参画」「貧困・格差」「しごと」です。



『ピンクがすきってきめないで』

ナタリー・オンス：文
イリヤ・グリーン：絵
講談社 2010年

女の子はピンクが好きで、キラキラしたりひらひらするものが好き？でも私は、黒が好きで、虫や恐竜やクレーン車が好き。男の子だって人形遊びをしたり、花が好きなきがにいるのに、どうして大人は、女の子は男の子のものを好きになっちゃいけない、男の子は、女の子のものを好きになっちゃいけないって言うの？

図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00～17:00
- 7月の休室日 1日・8日・16日・22日・29日
- 貸出（本・雑誌）15冊 3週間まで
（DVD）2本 1週間まで
- 電話 0748-37-3735（図書・資料室直通）
0748-37-3751（センター代表）

☆県内在住・在勤・在学の方は、どなたでもご利用いただけます。



図書・資料室だより

6月23日～29日の一週間は「男女共同参画週間」です。

—2019年度のキャッチフレーズ—

男女共同参「学」

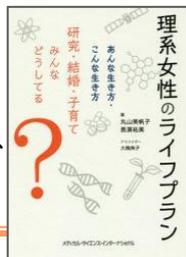
知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる

『理系女性のライフプラン あんな生き方・こんな生き方 研究・結婚・子育てみんなどうしてる?』

丸山美帆子・長濱祐美編 メディカル・サイエンス・インターナショナル 2018年

女性理系研究者がライフステージの分岐点において、どのような選択をして、どのように対処しているのかについて、女性研究者だけでなく、夫婦で研究職をする男性研究者の目線からも体験談として書かれています。

就業形態や日々のタイムスケジュールなども掲載。理系研究者に、キャリアも家庭もあきらめない、柔軟な選択を提案しています。



令和元年度 内閣府 「男女共同参画週間ポスター」

『男女平等はどこまで進んだか 女性差別撤廃条約から考える』

山下泰子・矢澤澄子:監修 国際女性の地位協会編 岩波書店 2018年

日本が女性差別撤廃条約を批准して30年以上。この間、批准した内容に沿って女性の地位や権利の向上は進んだのでしょうか。

そうとは言い難い現実をひまえ、条約の理念と条文の内容を身近なテーマやトピックスを入り口にやさしく解説し、家庭や職場、地域での課題を明らかにします。



『働く女子と罪悪感 「こうあるべき」から離れたら、もっと仕事は楽しくなる』

浜田敬子:著 集英社 2018年
男女雇用機会均等法施行時からメディア業界で働き続けた著者が、その経験をふりかえった本。この30年で企業側の制度は徐々に整い、出産後も働き続けることができるようになってきた一方で、仕事を続けることで子育てをきちんとできないという罪悪感を抱く女性たちに対し、「こうあるべき」という呪縛から自由になっていいとエールを送っています。

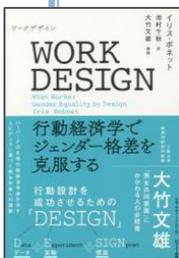


『WORK DESIGN 行動経済学でジェンダー格差を克服する』

イリス・ボネット:著 池村千秋:訳 NTT出版 2018年

無意識のバイアスはいたるところに潜んでいます。各国の男女格差を測る「世界ジェンダーギャップ指数」を見ると、日本は149か国中110位と先進国では異例の低さです。

女性の社会進出は進んできましたが、男女の賃金格差、男性の長時間労働など、性別による格差は根強く存在しています。では、こうした問題はどのようにすれば解消できるのでしょうか。



『職場のLGBT読本』

柳沢正和・村木真紀・後藤純一:著 実務教育出版

2015年
人口の5~7%を占めるといわれるLGBTの多くは、差別や偏見を恐れて職場で自分がLGBTであることを隠している状況です。LGBTの基礎的な知識、職場環境の現状、企業や行政の具体的なとりくみや当事者のインタビューを紹介し、LGBTが「ありのままの自分」で働ける環境について解説します。



さんかく☆ミニ講座

男女共同参画に関する、ことばや数字を紹介するコーナーです



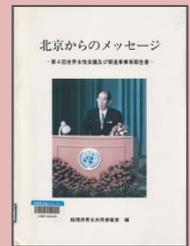
エンパワーメント



エンパワーメント (empowerment) とは、「力をつけること」の意で、今日では一人ひとりが社会的、経済的、政治的、文化的に力をつけることを意味して使われています。

1995年(平成7年)9月に開催された「第4回世界女性会議(北京会議)」において、「世界中の女性の地位の向上とエンパワーメントを進めることに献身すること」が宣言され、「行動綱領」では貧困、教育、健康など12の重要分野について、女性のエンパワーメントを図ることが目的とされています。

参考: 北京からのメッセージ-第4回世界女性会議及び関連事業等報告書(総理府男女共同参画室)
NWEC 実践研究 第6号 女性のエンパワーメント(国立女性教育会館)
パートナーシッププラン2020(滋賀県商工観光労働部女性活躍推進課)



G-NET シネマ

「アルバート氏の人生」(字幕作品)

2011年/アイルランド/113分/監督:ロドリゴ・ガルシア/原作:ジョージ・ムーア/

出演:グレン・グローズ、ミア・ワシコウスカ 他

職を手に入れて貧しさから抜け出すために、女性であることを捨て、男性として孤独な世界で生きることを選んだアルバート。ある日、自分らしく生きるヒューバートと出会い、固く閉ざされた心を開いていく……。

※男女共同参画週間にちなんで実施する、県内男女共同参画センター連携事業のイベントでもあります。是非お越しください。

6月22日(土) 13:30~《参加無料&申込不要》
滋賀県立男女共同参画センター 視聴覚室

男女共同参画の 絵本を紹介



『ぼくのママはうんてんし』

おおも やすお: 作
福音館書店 2012年

のぞむのママは電車の運転士。ママの誕生日に、のぞむは跨線橋からママの運転する電車に旗をふってお祝いしようと思いつきます。

運転士のママと看護師のパパが働いている姿と、家事や育児をともにしている姿が自然なこととして描かれています。

図書・資料室 ご利用案内

●開室時間 9:00~17:00

●6月の休室日 3日、10日、17日、24日

●貸出 (本・雑誌) 15冊 3週間まで
(ビデオ) 2本 1週間まで

●お問い合わせ先(電話)

0748-37-3735 (図書・資料室直通)

0748-37-3751 (センター代表)

☆県内在住・在勤・在学の方は、
どなたでもご利用いただけます。



図書・資料室だより

新着図書紹介



『一生困らない 女子のための「手に職」図鑑』
華井由利奈 著
光文社 2018年
「結婚・妊娠・出産・子育てなど、ライフステージの変化にも対応できる職業」という観点で、様々な業種を紹介しています。一生続けられる仕事を得るための、資格選びにも役立ちます。




『ここからセクハラ! アウトがわからない男、もう我慢しない女』
牟田和恵 著 集英社 2018年
セクハラは性的発言や行動だけでなく、もっと微妙な関係性の中で起こっています。職場で起こる様々な具体的な事例から、セクハラの原因に「男女の認識のズレ」「支配・被支配の関係」「無自覚に行われる女性蔑視」があることを明らかにし、セクハラの常識を変えようと提案しています。



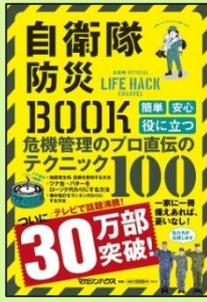
『働く女性に贈る27通の手紙』
小手鞠るい・望月矜子 著
産業編集センター 2018年
女性が働き続ける間には、キャリアアップ、結婚、子ども、住む場所など様々な選択の機会が訪れます。その時にどう考えて、どう選択してきたかを40代ライターと60代アメリカ在住作家という立場も環境も異なる2人の女性が、往復書簡という形で語り合います。




『シニアシングルス 女たちの知恵と縁』
大矢さよ子・湯澤直美 編
大月書店 2018年
未婚、離婚、死別など様々な理由でひとり暮らしする女性にアンケートをとり、そこから見えてきた「ワーキングプア」「介護離職」などの問題を取り上げています。困難ののりきり方について、経験者の知恵と知識が満載です。



『子どもの性同一性障害に向き合う 成長を見守り支えるための本』
西野明樹 著
日東書院本社 2018年
幼少期から中学生の子どもをもつ家族からの相談事例や、性同一性障害にとまどう親や学校、教師たちができる環境づくりや配慮について記されています。はっきりとした正解のない問題について、当事者の気持ちが楽になるための選択肢を示してくれます。



『自衛隊防災BOOK』
マガジンハウス 編
マガジンハウス 2018年
災害は、いつどのような状況で起こるかわからないもの。防災時のシチュエーション別の初動対応や、災害時に役立つ情報が数多く収録されています。日常生活におけるトラブルへの対処法も掲載されており、使える情報が満載です。

